

基本目標2		地域の価値を引き出し、活力ある産業を拓くまちづくり	
新市は、恵まれた自然環境を活かし、農業、林業、水産業の第1次産業を主体として発展してきた地域であり、また、国内でも有数の農業生産量、水産物の水揚げ量を誇る日本の食糧基地といえる地域です。 今後、地域が一体化することにより、安全・安心で良質な食糧の供給体制を整え、また、第1次産業の基盤を強化するとともに、第2次、第3次産業との新たな連携を確立することで雇用の確保を図り、地域経済を活性化させることを目指します。 さらに地域の資源と技術、人材、研究機関の力を組み合わせ、地域産業の新しい価値を引き出します。			
施策の項目	主 要 事 業	主 な 内 容	
①農業の振興	1 農道の整備	○農道整備（一部道事業）	
	2 農地の整備促進	○国営総合農地防災事業の促進（国事業） ○担い手育成草地整備改良事業の促進（道事業） ○草地、林地一体的利用総合整備事業の促進（道事業） ○草地改良や土づくり対策への支援	
	3 農業経営基盤の強化	○酪農基盤整備特別対策資金利子補給補助事業 ○市営牧場管理業務委託事業 ○農業経営基盤強化資金利子補給補助事業 ○乳牛育成牧場改修事業 ○コントラクター事業（農作業の受委託）の推進	
	4 エゾシカ被害防止対策の充実	○エゾシカ被害防止対策の促進（道への要望） ○エゾシカの有効活用に関する調査・研究	
	5 BSE（※1）対策等、家畜防疫の推進	○BSE対策の促進（道への要望）	
	6 担い手の育成・確保対策の推進	○担い手育成センター機能の充実による就農相談、各種研修会の開催	
	7 酪農ヘルパー制度の充実と利用促進	○酪農ヘルパー制度の充実・利用促進	
	8 乳牛資質の向上対策の推進	○乳質改善の奨励	
	9 農産物加工施設の整備	○牛乳加工プラント施設の整備	
	産学官の連携による加工特産品づくりの推進（再掲）	⇒基本目標2 ⑦新産業の創出	
	10 家畜ふん尿処理・リサイクル対策の推進	○資源リサイクル畜産環境整備事業の促進（道事業） ○地域資源循環活用施設の整備	
11 グリーンツーリズム（※2）事業の推進	○体験農業やイベントの開催		
②林産業の振興	1 林道の整備	○林道整備（一部道事業）	
	2 市有林の整備	○適正な複層林造林や下草刈、除間伐の保育	
	3 私有林の整備促進	○私有林の森林所有者が実施する保育のための事業への支援	
	4 森林空間の総合的利用	○森林・林業体験や環境学習、レクリエーションの場として活用	
	5 地元材の利用促進	○地元材の高度利用と開発・販売	
	6 林産物加工試験研究施設の整備	○施設の整備	
	産学官の連携による加工特産品づくりの推進（再掲）	⇒基本目標2 ⑦新産業の創出	
	7 山菜生産の振興	○山菜集荷・出荷施設の整備 ○栽培施設の整備	
③水産業の振興	1 漁港及び漁港関連施設の整備促進	○地域水産物供給基盤整備事業の促進（道事業） ○漁港改修事業の促進（道事業） ○海岸保全事業の促進（道事業） ○マリンパーク等、海や漁業とふれあえる場の整備	
	2 海上保安体制の強化促進	○小型巡視艇の増隻、釧路航空基地への中型ヘリコプターの増機、巡視船「そうや」の更新（国への要望）	
	3 地域水産業の安定振興施策の促進	○国際漁業対策の推進（国への要望） ○魚価安定、流通対策の促進（国への要望） ○漁業近代化資金利子補給事業	
	4 雑海藻等駆除事業の促進	○雑海藻駆除事業（一部国事業） ○ヒトデ駆除対策	
	5 増養殖事業の促進	○適性魚種の種苗生産・中間育成・標識放流 ○沿岸漁場の増養殖事業への支援 ○内水面における養殖	
	6 中間育成施設の整備	○さけ・ます資源の養魚施設、取水排水施設の整備	

（※1）BSE／牛海綿状脳症、狂牛病。
（※2）グリーンツーリズム／農山村における滞在型の余暇活動。

施策の項目	主 要 事 業	主 な 内 容
③水産業の振興	産学官の連携による加工特産品づくりの推進（再掲）	⇒基本目標2 ⑦新産業の創出
	9 水産廃棄物処理・活用施設の整備促進	○漁船、漁網等の廃材の処理体制の整備 ○ヒトデの堆肥化等、有効活用のための研究体制の整備
④鉱工業の振興	1 石炭関連企業への支援施策の促進	○「炭鉱技術移転5ヶ年計画」推進のための財源の安定的確保（国への要望） ○石炭関連企業の経営多角化・新分野開拓に対する支援措置の実施（国への要望）
	2 産炭地域振興対策の充実促進	○離職者・雇用対策の継続的实施（国への要望） ○特定公共事業補助率の引き上げに伴う予算措置（国への要望） ○産炭地補正の継続及び強化（国への要望） ○特別交付税措置への配慮（国への要望） ○新産業創造等事業への支援（国への要望） ○地域振興整備公団の機能充実及び企業誘致の促進（国への要望）
	3 DME（※3）実用化の推進	○DME製造実験プラントを利用した関連企業や試験研究施設の誘致
	4 工業支援・研究開発関連施設の整備・機能強化	○釧路工業技術センターの運営
	大学等高等教育機関の充実促進（再掲）	⇒基本目標1 ①市街地及び都市拠点機能の整備
	5 工業用地の確保及び工業用水安定供給対策の推進	○工業用地の確保 ○工業用水安定供給対策
⑤商業・流通業の振興	6 企業誘致活動の充実	○企業誘致活動の充実
	1 各種融資制度・助成制度の拡充	○丸釧融資等の融資制度の充実 ○人材育成のための助成制度の充実
	2 空き店舗対策の推進	○融資制度等による空き店舗の利用促進
	3 商店街の環境・景観整備の推進	○融資制度等による商店街の環境・景観整備の促進
	釧路駅周辺及び都心部商店街の整備（再掲）	⇒基本目標1 ①市街地及び都市拠点機能の整備
⑥観光・交流の振興	4 総合的な流通関連施設の整備促進	○施設の整備促進
	1 体験型・滞在型・通年型の観光の推進	○滞在型観光の推進のためのリーディングモデル事業 ○釧路湿原における環境学習 ○港をメインとした水産、物流の産業学習
	グリーンツーリズム事業の推進（再掲）	⇒基本目標2 ①農業の振興
	エコツーリズム（※4）の推進（再掲）	⇒基本目標3 ②自然環境の保全
	食をテーマにした観光の推進（再掲）	⇒基本目標4 ①“くしろ”ブランドの確立と発信
	2 温泉地活性化の推進	○阿寒湖温泉活性化戦略会議が策定した「阿寒湖温泉再生プラン2010」事業
	国立公園園地整備事業の推進（再掲）	⇒基本目標3 ③自然公園の保全・利活用
	観光（情報）関連施設の整備（再掲）	⇒基本目標4 ①“くしろ”ブランドの確立と発信
	特産品開発体制の充実と販売拠点施設の整備（再掲）	⇒基本目標4 ①“くしろ”ブランドの確立と発信
	タンチョウ・マリモに関する調査研究・観察拠点施設の整備（再掲）	⇒基本目標4 ①“くしろ”ブランドの確立と発信
	3 魅力ある市内周遊ルートの整備	○地域資源を活かした市内周遊ルートの整備
	新たな観光ルートの整備（再掲）	⇒基本目標4 ①“くしろ”ブランドの確立と発信
	4 観光イベントの開催促進	○地域資源や特性を生かした各種イベントの開催 ○住民参加型イベントや地域間交流を目的としたイベントの開催
	5 観光PR活動の強化	○宣伝用パンフレット、インターネット等の活用によるPR活動
	6 各種大会、合宿、修学旅行等の誘致	○各種大会、合宿、修学旅行等の誘致
	7 住民向け観光講座の開催、観光ボランティアの養成・確保	○住民向け観光講座の開催 ○観光ボランティアの養成・確保
⑦新産業の創出	1 新産業創出に向けた産業支援・研究開発体制及び施設の充実	○産業振興に係る戦略、政策づくり ○産業振興に資する仕組みづくりの推進 ○地域の経営資源（特性、技術力等）を活かした新産業の創造（事業化の促進等） ○地域産業支援センターの運営
	工業支援・研究開発関連施設の整備・機能強化（再掲）	⇒基本目標2 ④鉱工業の振興
	2 産学官・産業間のネットワークの形成促進	○産学官・産業間のネットワークの形成

（※1）BSE／牛海綿状脳症、狂牛病。
（※2）グリーンツーリズム／農山村における滞在型の余暇活動。
（※3）DME／ジメチルエーテル。噴射剤等として利用され、注目されている次世代型の新燃料。
（※4）エコツーリズム／地域の自然環境や伝統的な文化を保全しつつ、体験する旅。